



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和6年5月31日 第3号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : kanai-es@sado.ed.jp

おかあさんのほお あったかいな

校長 藤井 衛

金井小学校には、「母子像」という像があります。正面玄関ではなく、ことばこころの教室の玄関横にひっそりとあります。着かざった母親ではなく、昭和のころ、授業参観にでも行ってきたような庶民的な服を着た母親の像です。その母親に小学校1, 2年生かと思われる男の子が後ろから抱きついていています。母親のほおに自分のほおをすりよせて、手をしっかりとにぎっています。よく見ると、カーネーションの花を母親の手に移している場面のように見えます。この母子像は「母の日」のできごとを表していることが分かりました。像の下にはこのように記されています。

おかあさんのほお あったかいな
おかあさん あげましょう カーネーション

この像は、25年前に私が勤務していた旧校舎のころから存在していました。いったいつごろに作られたものなのでしょう？調べてみました。すると、昭和36年4月7日に除幕式が行われていることが分かりました。私が生まれたのが昭和39年なので、母子像は私が生まれる前から存在していたことが確認できました。60年以上も金井小学校の子どもたちを見守ってくれていたことになります。

母親が子どもを思いやる形の母子像が多い中、子どもが母親を思いやる像は、めずらしいと思います。金井小学校に家族思いの優しい子どもが多いのは、この像のおかげかもしれません。